

「アルバータ大学大場真人教授と共同研究に関する打ち合わせを行いました」

8月17日より一週間の旅程でカナダのアルバータ大学農学部を訪問しました。

訪問先の大場真人教授は、「日本の酪農家で知らない人はいない」ほどの現場に密着した酪農栄養学の世界的な第一人者です。2月に開催したシンポジウム「生物学の基礎的研究から水・畜産業へのトランスレーション」において、広島大学にご足労願ひ、話題「乳牛の能力を最大限に引き出すための栄養管理 ～アシドーシスに対する新たな視点～」を提供していただきました。その際、当研究拠点に海外協力研究員としての参画をお願いし、快諾していただき、本年度よりご指導を仰いでおります。

訪問理由は、海外協力研究員として大場先生にご参画していただけたのを機に、当研究拠点とアルバータ大学との間で共同研究を実施していくことを検討するためです。杉野が昨年度まで実施してきた農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業「高泌乳牛における泌乳平準化を図る新たな周産期栄養管理技術の開発」の成果に関心を持っていただけたこともあり、それをベースとして、アルバータ大学と大規模飼養試験を実施していくこと、双方で競争的資金獲得を目指すことなどを話し合い、合意にいたりしました。

現在、来年度からの実施に向けて、準備しているところです。

また、生物生産学部研究者養成特別コース2年生の海外実習も訪問に併せて大場先生にコーディネートしていただき、アルバータ大学で実施させていただきました。海外実習に関しては、<http://home.hiroshima-u.ac.jp/risupro/> をご覧ください。

杉野利久



アルバータ大学農学部



大場先生宅でのホームパーティ